

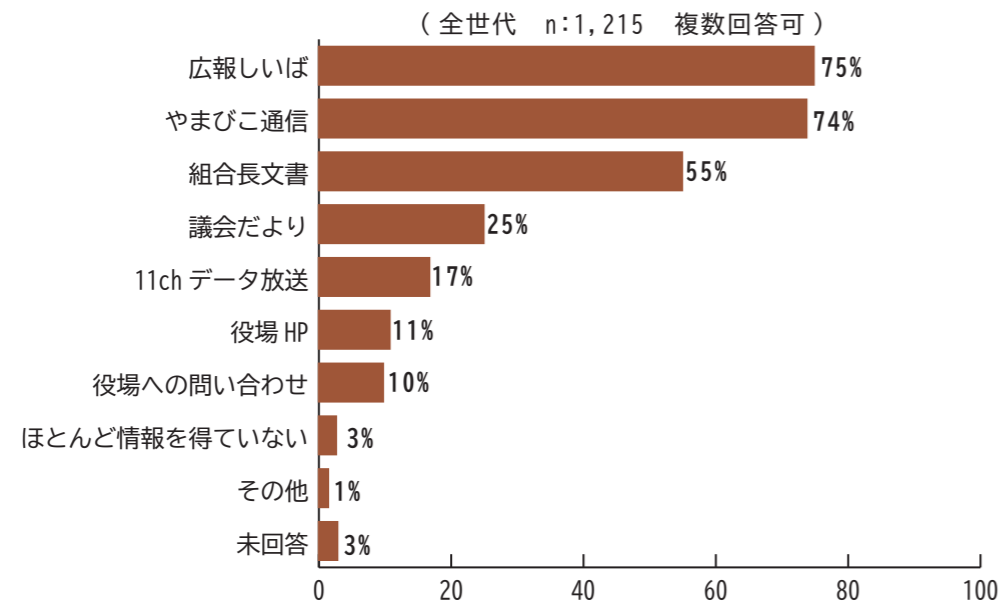
21 協働の促進



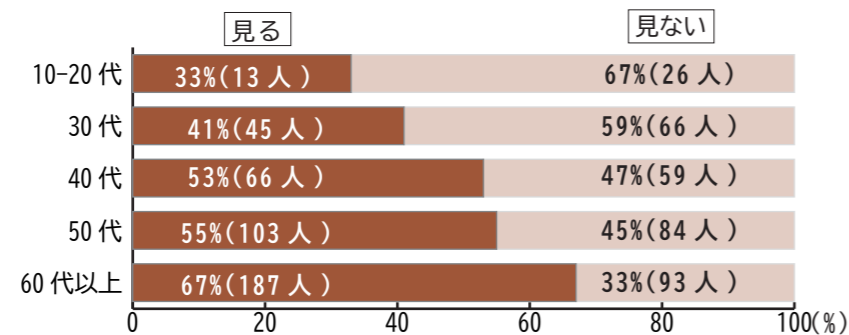
現状

本村では広報しいばを中心に、やまびこ通信や11chデータ放送といった独自の手法も加え、積極的に住民向けに情報を発信してきました。アンケート結果によると、やまびこ通信・広報しいばの利用率が高い一方で、組合長文書の利用率は50%台に留まっていることがわかりました。

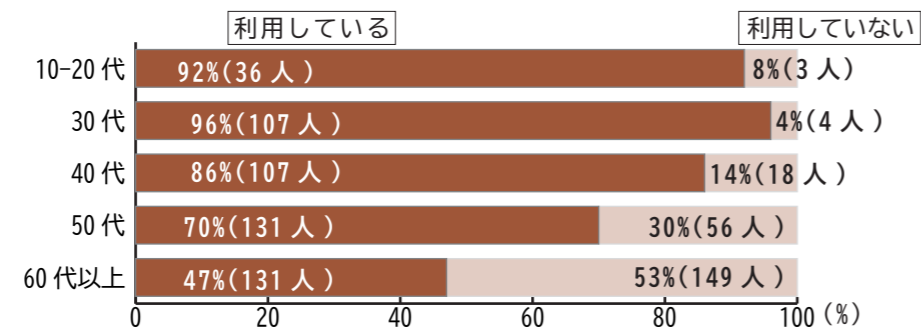
【役場からの情報発信について伺います。
あなたが役場からの情報を得ているものは主に何ですか。】



【組合長文書を見る人の割合（世代別）】



【LINEの利用割合（世代別）】



(資料：第6次椎葉村長期総合計画の策定に向けた住民アンケート結果報告書)

目標

より良い村づくりのため、村民や行政、事業者、村外の有識者や関係人口者など、多様な立場の人々の協働を促進します。

数値目標	2020年度 (実績)	2026年度 (目標)	備考
地区計画プロジェクトの実施率	-	90%	「第6次椎葉村長期総合計画 地区計画編」掲載プロジェクトの内、実際に実行されたプロジェクトの割合
民間企業との連携協定締結数(年間)	1件	1件	

➡ 関連する個別計画 なし

行動指針

(1)(2) について

各分野に応じた相談体制の充実を図るとともに、住民に寄り添った丁寧な行政窓口として住民の声が届きやすい環境を創ります。また、多くの意見を集約し正確な住民の声を施策に反映させるため、各種アンケート等の実施においてはスマートフォン等の活用によるデジタル化を推進し、回答・回収作業の簡素化に繋がります。

(3)(4) について

住民の皆さんに「きちんと伝わる」広報活動を推進します。伝えるべき相手に応じて、『広報しいば』『やまびこ通信』『通知書』などのアナログ手段と、『ホームページ』『LINE』などのデジタル手段を適切に用いて発信します。

チーム



施策の体系

